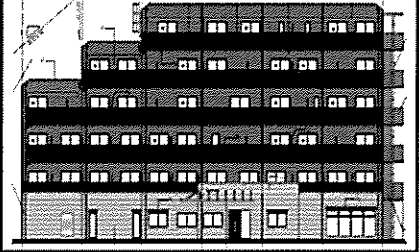


CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)ココファン京都西向日 | 階数 | 地上6F |
| 建設地 | 京都府向日市上植野町堂ノ前1-4 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 第1種住居地域、準住居地域 | 平均居住人員 | 111人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2025年6月 予定 | 評価の実施日 | 2024年1月24日 |
| 敷地面積 | 1,326㎡ | 作成者 | 株式会社 硯川設計 |
| 建築面積 | 626㎡ | 確認日 | 2024年1月24日 |
| 延床面積 | 2,937㎡ | 確認者 | 株式会社 硯川設計 |



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO2/年・m2)

②建築物の取組み 75% (138 kg-CO2/年・m2)

③上記②以外の 75% (92 kg-CO2/年・m2)

④上記+ 75% (46 kg-CO2/年・m2)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項

| 適合 | その他 |
|---|---|
| 周辺環境に配慮し彩度を落とした外観計画及び景観に配慮した植栽計画とした | 特になし |
| Q1 室内環境 開口部遮音性能の高いサッシを採用した 昼光を十分に取り込む計画とした | Q2 サービス性能 ゆとりを持った居室計画とした |
| Q3 室外環境(敷地内) 設置義務量以上の緑化計画とした | |
| LR1 エネルギー 高効率機器の採用により省エネルギーに配慮した | LR2 資源・マテリアル 節水型機器の採用 |
| | LR3 敷地外環境 周辺環境に配慮し、交通負荷を抑制した計画とした |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される